

平成26年4月15日

お知らせ

同 時 資 料 提 供

山 口 県 政 記 者 ク ラ ブ
山 口 県 政 記 者 会
山 口 県 政 滝 町 ク ラ ブ
防 府 記 者 ク ラ ブ
防 府 市 政 ク ラ ブ

佐波川「新橋地区かわまちづくり」 計画が登録されましたので登録伝達式を行います

■概要

国土交通省水管理・国土保全局では、地域の景観、歴史、文化等を活かし、地方公共団体や地域住民との連携の下で、河川空間とまち空間の融合が図られた良好な河川空間形成を目指す取り組みとして平成21年度から「かわまちづくり」を支援する制度を運用しています。

この度、防府市より申請のありました佐波川の「新橋地区かわまちづくり」計画が平成26年3月26日付で登録されました。

つきましては、下記のとおり国土交通省から防府市への登録書伝達式を行います。

記

伝達式日時、場所、出席者：別紙のとおり

※本紙記者表掲載写真の電子データの提供は可能です。

下記アドレスに連絡をお願いします。

連絡用アドレス：yamaguchi@cgr.mlit.go.jp

問い合わせ先
○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長
(担当) 河川管理課長
電話番号
FAX

友沢晋一(内線204)
阪木浩二(内線331)
(0835)22-1890(河川管理課直通)
(0835)22-6705

別 紙

「新橋地区かわまちづくり」計画登録伝達式

■実施日時、場所、出席者

日 時 : 平成26年4月21日(月)11時30分から12時00分

場 所 : 防府市役所 市長室
(防府市寿町7番1号)

出席者 :	防府市長	松浦 正人(まつうら まさと)
	防府市副市長	中村 隆(なかむら たかし)
	防府市土木都市建設部長	金子 俊文(かねこ としふみ)
	防府市土木都市建設部次長	山根 亮(やまね あきら)
	防府市河川港湾課長	友廣 和幸(ともひろ かずゆき)
	山口河川国道事務所長	西野 賢治(にしの けんじ)
		他

■式次第

1. 開会
2. 登録書伝達
3. 「新橋地区かわまちづくり」計画について
※「新橋地区かわまちづくり」計画の内容について紹介
4. 国土交通省の取り組み
※「新橋地区かわまちづくり」計画に対して、国土交通省の取り組みについて紹介
5. 防府市長 挨拶
6. 山口河川国道事務所長 挨拶
7. 閉会

「新橋地区かわまちづくり」(国、防府市)

市町村名：山口県防府市
対象河川：佐波川水系佐波川

1. 概要

防府市では、第四次防府市総合計画「防府まちづくりプラン2020」において、佐波川などの豊かな自然と千年のときを超えて息づく歴史と文化などの市固有のすばらしい資源、魅力として再認識し、守り育てていくことを目指している。

新橋地区周辺は、市の代表的景観や街のなかの貴重な自然空間として大切にされており、地域のイベントやスポーツ、サイクリング、環境学習の場としても積極的な利用がなされている。

本計画では、国土交通省が河川管理用通路やワンド整備等を行うとともに、防府市が周辺の公園や街路整備を行うことにより、水辺・水面利用時の安全性と快適性が確保されるとともに、歴史や文化の色濃いまちとの回遊散策空間を形成させることで、地域の活性化を推進する。

2. 整備内容

国:高水敷整正、河川管理用通路整備、階段整備、

ワンド整備、法面整正、護岸整備

市:キャンプ場整備、トイレ整備、駐車場整備、

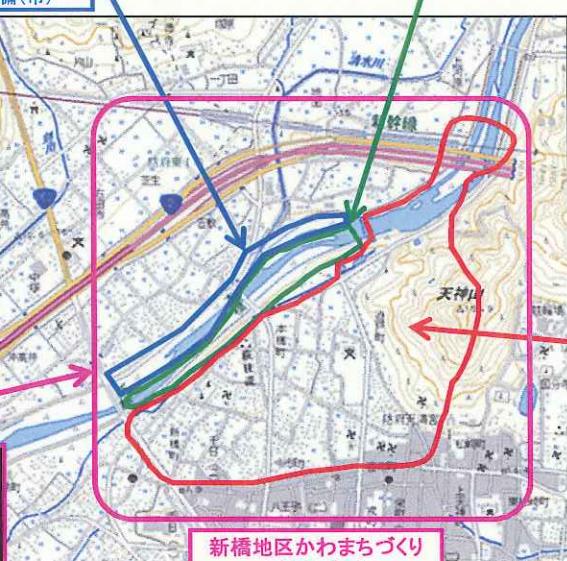
舟橋モニュメント整備、足洗い場整備、

公園整備、道路整備



①佐波川右岸(上河原・高井地区)
ハード:高水敷整正、河川管理用通路整備、
階段整備(国)
キャンプ場整備、トイレ整備、駐車場整備(市)

②佐波川左岸(新橋・本橋地区)
ハード:ワンド整備、法面整正(国)
舟橋モニュメント整備、足洗い場整備(市)



③佐波川総合堰付近及び街区
(白坂人丸・佐波松崎地区)
ハード:護岸整備(国)
公園整備、道路整備(市)



かわまちづくり支援制度

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成の円滑な推進を図ります。

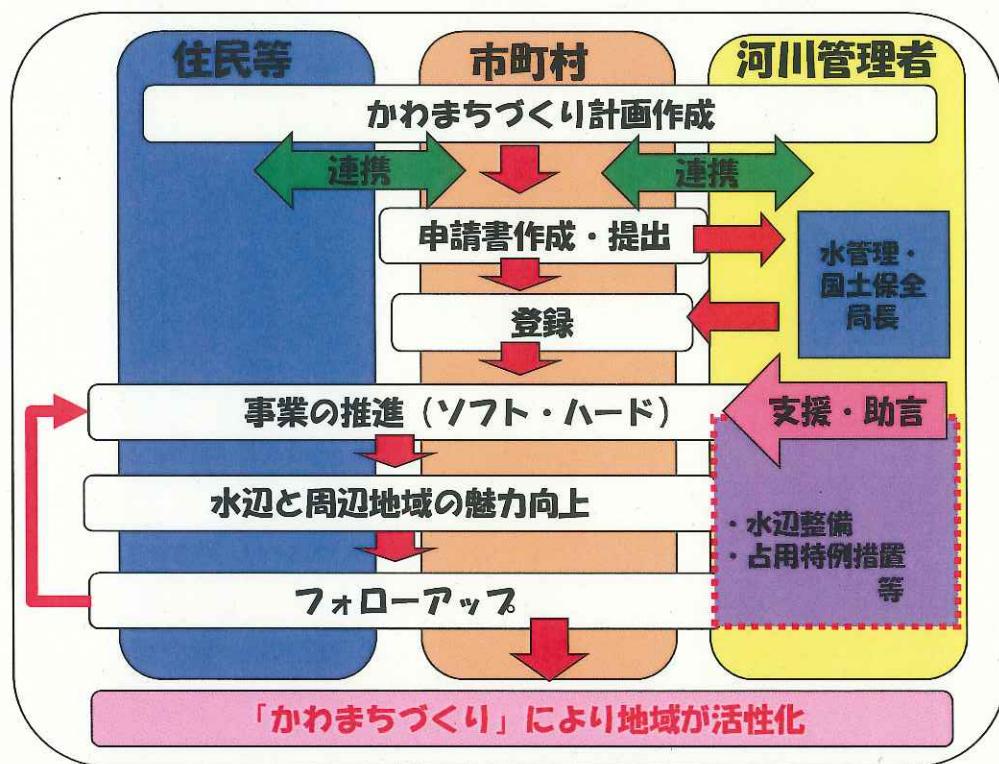
○事業概要

ソフト支援：民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例）等を活用、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援。

ハード支援：治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一緒にとなった水辺整備を支援。



管理用道路をフットパスとして活用
(最上川)



図：かわまちづくりの流れ